

亀島と鶴島

鶴と亀は縁起の良い動物で、東アジア全域で長寿を象徴しています。ここでは三宝院の池にある鶴島と亀島の2つの島の名前として組み合わせられています。亀島は亀に似ており、右にある大きな石が亀の首を、反対の石が亀の尻尾を表しています。樹齢500年以上と言われる五葉松が亀の甲羅を形作っています。亀島は穏やかな静けさを表すと言われていています。対照的に、鶴島は動的な動きを表しています。松の付け根の周りに並ぶ平らな石は、飛び立とうとする鶴の翼に例えられ、優雅な石橋が鶴の伸びた首に例えられます。